

2010年3月期 第1四半期 業績の概況

1. 連結業績の概要

1) 連結業績の概要 (前年同期比)	 P. 2
2) 業績のポイント	 P. 3
3) 市場別・セグメント売上高	 P. 4
4) 市場別売上高 計画比	 P. 5
5) 損益計算書	 P. 6

2. 2010年3月期 第2四半期累計期間・通期の業績予想

1) 売上高、営業利益、経常利益、当期純利益	 P. 7
2) 市場別売上高	 P. 8
3) セグメント別売上高	 P. 9



世界的視野でビジネスチャンスをつかえ
新たな成長ステージへ飛躍する！

当資料に記載されている将来の見通しなどについては、現時点で入手可能な情報に基づいて作成されたものです。

当社を取り巻く内外の経済情勢、業界動向、商品需給、新技術の進展などにより、今後において業績見通しの変動などのリスクや不確実性を含んでおります。

従いまして、投資判断を決定する場合には、本資料の将来の見通しのみに依拠することは、お控えくださるようお願い申し上げます。

また、本資料の将来の見通しに関する記述につきましては、法律上その手続きが必要となる場合を除き、事前予告なく変更することもありますので、ご了承ください。

1) 連結業績の概要 前年同期比

売上高

主要市場で世界経済悪化による設備投資抑制の影響を受け前年同期に比べ減少。

利益

コストダウン活動を推進するものの、売上高の減少分を補えず減少。

(百万円)	2009年3月期 第1四半期	2010年3月期 第1四半期	前年同期比
売上高	33,952	28,970	▲ 14.7%
うち 保守売上高	8,381 (24.7%)	7,857 (27.1%)	▲ 6.3%
営業利益	2,690 (7.9%)	760 (2.6%)	▲ 71.7%
経常利益	3,257 (9.6%)	1,584 (5.5%)	▲ 51.4%
四半期純利益	1,955 (5.8%)	712 (2.5%)	▲ 63.6%

2) 業績のポイント

金融市場

■ 主要製品の販売が低調

金融機関の業務厳正化・効率化ニーズは依然強いものの、金融危機の影響による設備投資抑制などにより、オープン出納システム、並びに窓口用入出金システムのユニットの販売は減少。オープン出納システム



海外市場

■ OEM製品のATM用紙幣入金ユニットなどの販売が低調

設備投資の抑制傾向が強まり、OEM製品のATM用紙幣入金ユニット、紙幣整理機、窓口用紙幣入出金機等の販売が低調。



ATM用紙幣入金ユニット

流通・交通市場

■ レジ釣銭機の販売が低調

個人消費低迷による小売業界全体の業績悪化の影響により、新規出店の抑制傾向などがみられ、レジ釣銭機の販売が低調。



レジ機つり銭機

自動販売機市場

■ たばこ販売機の需要が減少

成人識別機能付きたばこ販売機の需要が終息し、また、たばこの販売が店頭での対面販売にシフトしたため、たばこ販売機の需要が激減。



たばこ販売機

遊技市場

■ カードシステムの販売が順調

パチンコホールが人気遊技台を導入したことにより市場の活性化傾向がみられ、カードシステムの販売は順調に推移。



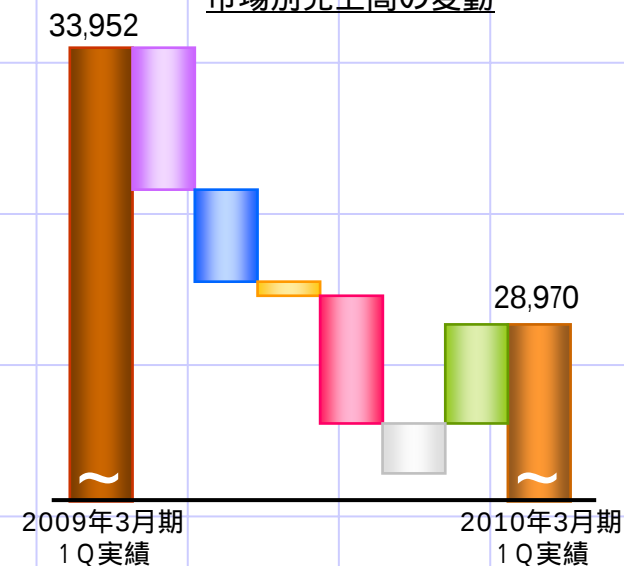
ホール向けカードシステム

3) 市場別・セグメント売上高

(百万円)

市 場	2009年3月期 第1四半期	2010年3月期 第1四半期	前年同期比
金 融	10,130	7,958	2,172 (21.4%)
海 外	7,665	6,376	1,289 (16.8%)
流通・交通	5,902	5,680	222 (3.8%)
自動販売機	3,522	1,709	1,813 (51.5%)
遊 技	5,074	6,448	+1,374 (+ 27.1%)
その他	1,659	799	860 (51.8%)

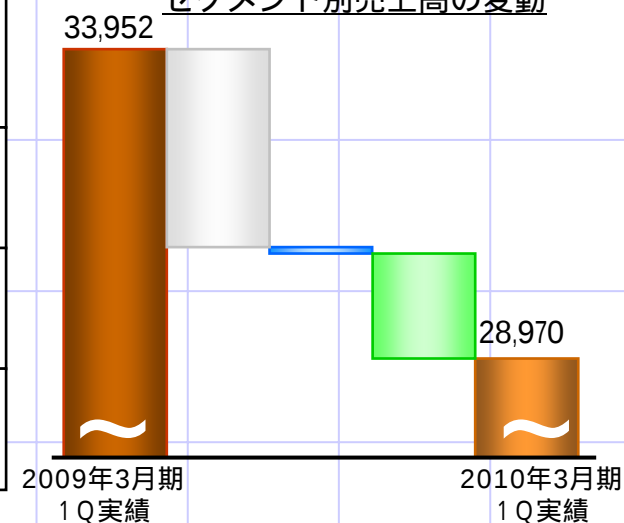
市場別売上高の変動



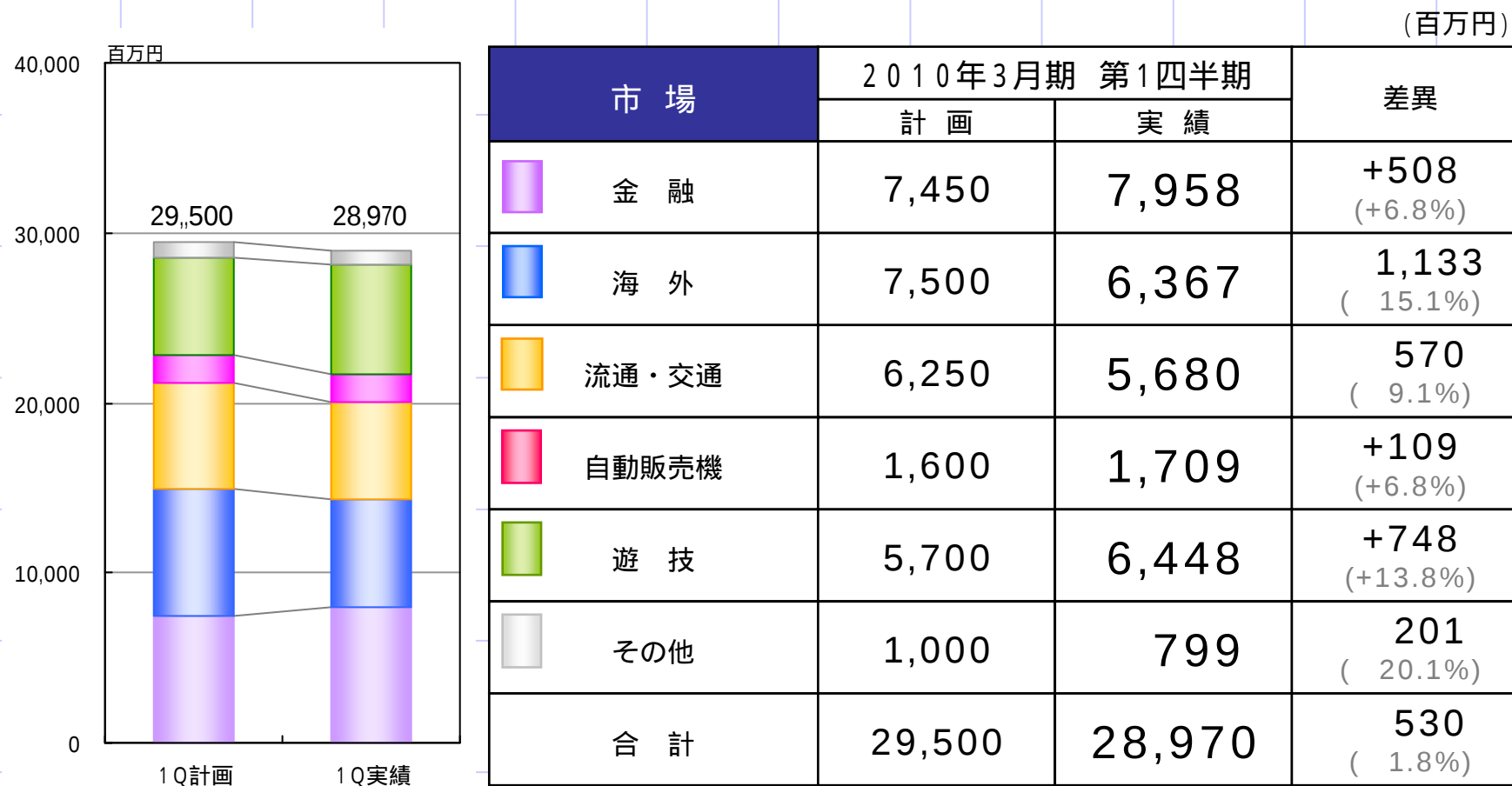
(百万円)

セグメント別	2009年3月期 第1四半期	2010年3月期 第1四半期	前年同期比
貨幣処理機 及び貨幣端末機	19,789	16,593	3,196 (16.1%)
自動販売機 及び自動サービス機器	8,582	8,499	83 (1.0%)
その他の商品 及び製品	5,580	3,877	1,703 (30.5%)

セグメント別売上高の変動



4) 市場別売上高 計画比



5) 損益計算書

(単位: 百万円)

	2009年3月期 第1四半期	百分比 (%)	2010年3月期 第1四半期	百分比 (%)	増 減
売上高	33,952	100.0	28,970	100.0	▲ 4,982
売上原価	20,907	61.6	18,639	64.3	▲ 2,268
販管費	10,354	30.5	9,570	33.0	▲ 784
営業利益	2,690	7.9	760	2.6	▲ 1,930
営業外収益	676	2.0	896	3.1	220
営業外費用	109	0.3	72	0.2	▲ 37
経常利益	3,257	9.6	1,584	5.5	▲ 1,673
特別利益	43	0.1	32	0.1	▲ 11
特別損失	115	0.3	186	0.7	71
税引等調整前当期純利益	3,185	9.4	1,431	4.9	▲ 1,754
法人税等合計	1,229	3.6	718	2.4	▲ 511
四半期純利益	1,955	5.8	712	2.5	▲ 1,243

原価率: コスト削減活動を行ったものの、売上高の大幅な減少により2.7%UP

販管費率: 前期より費用は減少したものの、売上高の減少により2.5%UP

営業外収益: 保険返戻金(406百万円)等により増加

特別損失: 投資有価証券評価損(135百万円)等を計上

1) 売上高・営業利益・経常利益・当期純利益

(百万円)

連 結	第1四半期 実績	2010年3月期 予想	
		第2四半期累計期間	通 期
売上高	28,970	65,000	140,000
営業利益	760	2,000	7,500
経常利益	1,584	2,000	7,500
当期純利益	712	1,500	4,500

2) 市場別売上高

(百万円)

連 結	第1四半期 実績	2010年3月期 予想	
		第2四半期累計期間	通 期
 金融市場	7,958	19,600 → 19,300	42,000 → 42,200
 海外市場	6,376	15,500 → 14,500	33,500 → 32,500
 流通・交通市場	5,680	13,000 → 13,000	27,000 → 27,000
 自動販売機市場	1,709	3,200 → 3,200	6,500 → 6,500
 遊技市場	6,448	11,700 → 13,200	27,000 → 28,000
 その他	799	2,000 → 1,800	4,000 → 3,800
合 計	28,970	65,000 → 65,000	140,000 → 140,000

3) セグメント別売上高

(百万円)

	第1四半期 実績	2010年3月期 予想	
		第2四半期累計期間	通 期
貨幣処理機 及び 貨幣端末機	16,594	36,000 → 37,000	80,000 → 81,000
自動販売機 及び 自動サービス機器	8,499	18,000 → 18,000	37,000 → 37,000
その他の商品 及び製品	3,877	11,000 → 10,000	23,000 → 22,000
合 計	28,970	65,000 → 65,000	140,000 → 140,000